

在宅で看護師特定行為を開始しました

長野赤十字訪問看護ステーション

令和5年6月

創傷管理関連の研修を終了した看護師による
1回目の褥瘡に対する壊死組織の除去を実施をしました。

訪問先での実施の様子



左下肢に発生した
褥瘡に対し実施し
ました

利用者様より

「通院の時間や移動の負担がなく処置を受けられて良かった」

「生活の様子や体の状態を知っている看護師さんが処置をしてくれて安心した」

ご家族様の声

「処置のほか生活に合わせたガーゼ交換の指導などを受けることができて良かった。」

と言われました。

通院が困難な状態で褥瘡などの傷にお困りの方に対して

今後「治療」と「生活」の両面から在宅生活を支えるために、専門的な知識や技術を生かして
質の高い在宅医療や訪問看護の提供を行っていきます。

詳細については訪問看護ホームページをご覧ください。

問い合わせ先：訪問看護ステーション 026-226-4215 担当三澤まで